



Numerics

802.1D

STP を参照

802.1Q

IEEE 802.1Q を参照

A

ABR 11-10

ACL

ACL の適用 16-5

概要 16-1

作成

IP ACL 16-3

拡張 IP ACL 16-3

名前付き IP ACL 16-3

名前付き拡張 IP ACL 16-4

名前付き標準 IP ACL 16-4

番号付き標準 IP ACL 16-3

実装時の注意事項 IP ACL 16-3

名前付き IP ACL 16-2

ASBR 11-10

Auto-MDIX 4-7

B

BGP、概要 11-28

BPDU RSTP の形式 7-14

bridge irb コマンド 12-4

bridge-group virtual interface

BVI を参照

bridge-group コマンド 4-5, 4-7, 4-8, 4-9, 18-10

BVI

情報の表示 12-6

設定 12-4

説明 12-2

ルーティングの有効化 12-3

bvi コマンド 12-4

C

CDP、レイヤ 2 プロトコル トネリング 9-12
CE-100T-8

IEEE 802.1Q 22-5

IS、AINS 22-5

LCAS 22-14

MTU 22-3

STS/VT 割り当てタブ 22-12

イーサネット機能 22-2

概要 22-1

拡張状態モデル (ESM) 22-5

最大帯域幅 22-12

統計情報およびカウンタ 22-7

プール 22-12

プライオリティ キューイング (ToS および CoS) 22-5

フレーム バッファリング 22-3

フロー制御 22-3

容量制限 22-12

リンク完全性 22-4

channel-group コマンド 10-4, 10-6

Cisco HDLC 20-6

Cisco IOS

1 レベル上に戻る 3-18

イネーブル EXEC モード 3-16

イメージのアップグレード 1-6

インターフェイス コンフィギュレーション モード 3-16

グローバル コンフィギュレーション モード 3-16

コマンドモード 3-16?3-18

コマンドの表示 3-18

コンソール コンフィギュレーション モード 3-17

- スタートアップ コンフィギュレーション ファイル 3-11
- ソフトウェアの基礎 3-16
- ユーザ EXEC モード 3-16
- ログイン強化 19-2
- Cisco IOS ソフトウェア イメージ 3-2
- clear bridge コマンド 6-5
- clear vlan statistics コマンド 6-5
- clear vlan コマンド 8-6
- cos commit コマンド 14-16
- CoS ベース QoS 14-16
- CoS ベース パケットの統計情報 14-26
- CTC
 - CTC での Cisco IOS 3-3
 - POS 統計情報 2-2
 - POS ポートのプロビジョニング情報 2-4
 - SONET アラーム 2-5
 - SONET 回線の設定 2-6
 - イーサネット ポートのプロビジョニング情報 2-3
- D
- Diffusing Update Algorithm (DUAL) 11-21
- DRPRI
 - 概要 1-6, 17-18
 - 設定 17-20
 - 例 17-20
- DUAL 有限状態マシン、EIGRP 11-22
- E
- EIGRP
 - インターフェイス パラメータ、設定 11-25
 - コンポーネント 11-21
 - 設定 11-23
 - 説明 11-21
 - デフォルト設定 11-22
 - 認証 11-26
 - モニタリング 11-27
- Enhanced IGRP
 - EIGRP を参照
- EoMPLS 18-1
- EtherChannel
 - カプセル化の設定 10-8
 - サポートされるポート チャネル 10-2
- Ethernet Wire Service (EWS) 9-8
- E シリーズ カード
 - EtherSwitch
 - シングル カード 21-16
 - マルチカード 21-15
 - IEEE 802.1Q 21-20
 - IEEE 802.3z フロー制御 21-18
 - Q タギング 21-20
 - RMON アラームしきい値 21-30
 - VLAN カウンタ 21-19
 - VLAN サポート 21-19
 - アプリケーション 21-15
 - 回線保護 21-26
 - 共有パケットリング 21-28
 - 手動クロスコネク ト 21-29
 - シングルカード EtherSwitch 21-16
 - スパニングツリー (STP) 21-23
 - 専用カプセル化 20-6
 - ハブアンドスポーク構成のイーサネット回線 21-29
 - プライオリティ キューイング 21-21
 - フロー制御 21-18
 - ポイントツーポイント回線 21-27
 - ポート マッピング 21-17
 - マルチカード EtherSwitch 21-15
 - リニア マッパー 21-17
 - レイヤ 2 スイッチング 21-15
- F
- FEC
 - ISL の設定 10-8
 - カプセル化の設定 10-8
 - サポートされるポート チャネル 10-2
 - 設定 10-3, 10-5
 - 注意 10-2, 10-5
- FPGA 2-6
- G
- GEC
 - カプセル化の設定 10-8
 - 設定 10-3, 10-5
- GFP-F フレーミング 1-6, 20-7
- G シリーズ カード
 - Gigabit EtherChannel (GEC) 21-5

- IS、AINS 21-7
- STS-24c/VC4-8c の制限 21-8
- アプリケーション 21-1
- 回線 21-8
- 回線の制限 21-8
- 拡張状態モデル (ESM) 21-7
- 個別の自動ネゴシエーションおよびフロー制御 21-4
- 自動ネゴシエーション 21-4
- 手動クロスコネクト 21-9
- トランスポンダモード 21-10
- フレームバッファリング 21-4
- フロー制御の水準点のプロビジョニング 21-4
- ポイントツーポイントイーサネット回線 21-8
- リンク完全性 21-6
- G シリーズに対するトランスポンダモード 21-10

- H

- hostname コマンド 3-11

- I

- IEEE 802.1D
 - STP を参照
- IEEE 802.1Q トンネリング
 - 説明 9-2
 - 他の機能との互換性 9-5
 - デフォルト 9-5
- IGMP 11-36
- IGP 11-10
- Interior Gateway Protocol
 - IGP を参照
- Internet Group Membership Protocol
 - IGMP を参照
- IOS
 - Cisco IOS を参照
- IOS コマンド A-1
- ip multicast-routing コマンド 11-37
- ip pim コマンド 11-37
- ip radius nas-ip-address 19-19, A-5
- IPX 22-2
- IP マルチキャストルーティング
 - IGMP 11-36
 - PIM 11-36
 - 説明 11-36
- IP ユニキャストルーティング
 - IGP 11-10
 - 管理距離 11-34
 - スタティックルートの設定 11-33
- IP ルーティングプロトコル、設定作業 11-2
- IP ルート、モニタリング 11-35
- IRB
 - BVI 12-2
 - 情報の表示 12-6
 - 設定 12-3
 - 設定についての考慮事項 12-2
 - 説明 12-2
 - モニタリングと確認 12-6
- IS、AINS 21-7, 22-5

- J

- J1 バイト 2-6

- K

- keepalive コマンド 5-6
- Kermit プロトコル C-3

- L

- LCAS 22-14
- LEX カプセル化 20-5
- line vty コマンド 3-10
- logging コマンド C-3
- LSA 11-15

- M

- MAC アドレス 4-2
- match any コマンド 14-11
- match cos コマンド 14-12
- match ip dscp コマンド 14-12
- match ip precedence コマンド 14-12
- ML シリーズのソフトリセット 3-2
- ML シリーズのハードリセット 3-2
- MPLS
 - VC A-30
 - 設定 18-1
- MSTP、IEEE 802.1D との相互運用性 7-16

MST プロトコル トンネリング 9-13

N

Not-So-Stubby Area (準スタブエリア)

NSSA を参照

NSSA、OSPF 11-15

O

OSPF

LSA グループ ペーシング 11-19

network area コマンド 11-3

インターフェイス パラメータ、設定 11-13

エリア パラメータ、設定 11-15

仮想リンク 11-17

経路集約 11-17

設定 11-3, 11-12

説明 11-10

デフォルト設定

設定 11-10

メトリック 11-18

ルート 11-17

プロセス ID 11-3

モニタリング 11-20, 11-34

ルータ ID 11-20

P

PC、スイッチへの接続 3-6

Per-VLAN Spanning Tree+ 7-9

PIM

設定 11-37

モード 11-36

ランデブー ポイント 11-36

port-channel コマンド 10-2

POS

GFP-F フレーミング 1-6, 20-7

LEX 20-5

ML シリーズの一般的な設定 5-12

SONET アラーム 5-7, 5-8

インターフェイスの設定 5-4

概要 20-2

カプセル化タイプ 20-5

説明 5-2

相互運用性 20-3

フレーミング 20-7

pos delay triggers コマンド 5-8

pos report コマンド 5-7, A-8

pos scramble-atm コマンド 5-9

PPP/BCP 20-5

Protocol Independent Multicast

PIM を参照

PVST+

Per-VLAN Spanning Tree+ を参照

Q

QinQ 9-2

QoS ポリシング機能 14-14

R

RADIUS

AAA サーバ グループの定義 19-15

概要 19-9

サーバの特定 19-10

設定

アカウンティング 19-18

許可 19-17

サーバごと、通信 19-10

通信、グローバル 19-20

認証 19-13

複数の UDP ポート 19-10

設定の表示 19-23

属性

ベンダー固有 19-21, 19-22

デフォルト設定 19-10

ユーザのアクセスしたサービスの追跡 19-18

ユーザへのサービスの制限 19-17

RADIUS を使用したアカウンティング 19-18

RADIUS を使用した許可 19-17

RADIUS を使用したログイン認証 19-13

RFC

1058、RIP 11-5

1253、OSPF 11-10

1587、NSSA 11-10

RIP

アドバタイズ 11-5

サマリー アドレス 11-9

スプリット ホライズン 11-9

- 設定 11-6
- 説明 11-5
- デフォルト設定 11-5
- 認証 11-8
- ホップ カウント 11-5
- RIP のアドバタイズ 11-5
- RJ-11/RJ-45 コンソール ケーブル アダプタ 3-5
- RJ-11 と RJ-45 のピンの対応関係 3-5
- RJ-45 コネクタ、コンソール ポート 3-7
- RMON 1-7
- router bgp コマンド 11-3
- router eigrp コマンド 11-2
- router isis コマンド 11-31
- RPF 11-36
- RPR
 - CoS ベース QoS 14-16
 - DRPRI 17-18
 - MAC アドレスと VLAN サポート 17-5
 - QoS 14-10
 - 概要 1-7, 17-2
 - キャリア遅延 17-4
 - 設定 17-6
 - 例 17-10
- RSTP
 - BPDU
 - 形式 7-14
 - 処理 7-15
 - IEEE 802.1D との相互運用性
 - 説明 7-16
 - トポロジーの変更 7-16
 - アクティブ トポロジー、決定 7-12
 - 概要 7-11
 - 高速 コンバージェンス
 - ポイントツーポイント リンク 7-12
 - ルート ポート 7-12
 - 指定スイッチ、定義 7-11
 - 指定ポート、定義 7-11
 - 提案合意ハンドシェイク プロセス 7-12
 - ポートの役割
 - 説明 7-11
 - 同期化 7-13
 - ルート ポート、定義 7-11
- S
 - script コマンド C-3
- SDH アラーム 5-7
- SDM
 - TCAM も参照
 - 設定
 - autolearn 15-3
 - サイズ 15-3
 - 領域 15-2
 - sdm access-list コマンド 15-4
 - sdm size コマンド 15-3
 - service-policy input コマンド 14-16
 - service-policy output コマンド 14-16
 - service-policy コマンド、トラフィック ポリシー 14-16
 - set qos-group コマンド 14-15
 - show bridge group コマンド 6-5
 - show bridge コマンド 6-5
 - show interfaces bvi コマンド 12-6
 - show interfaces irb コマンド 12-6
 - show interfaces port-channel コマンド 10-11
 - show ip mroute コマンド 11-37
 - show policy-map コマンド 14-17
 - show sdm size コマンド 15-3
 - show tech-support コマンド C-2
 - SNMP 1-6
 - SONET アラーム 5-7
 - SSH
 - 設定 19-3
 - STP
 - BPDU メッセージ交換 7-3
 - IEEE 802.1Q トランクの限界 7-9
 - インターフェイスの状態
 - 概要 7-6
 - ディセーブル 7-8
 - フォワーディング 7-7, 7-8
 - ブロッキング 7-7
 - ラーニング 7-8
 - リスニング 7-8
 - 劣った BPDU 7-3
 - 概要 7-2
 - 拡張システム ID
 - 概要 7-4
 - 予期しない動作 7-18
 - サポートされているスパンニングツリー インスタンスの数 7-3, 7-11
 - 指定スイッチ、定義 7-3
 - 指定ポート、定義 7-3
 - 冗長接続 7-9

- ステータスの表示 7-23
 - 設定
 - Hello タイム 7-21
 - スイッチプライオリティ 7-21
 - 転送遅延時間 7-22
 - パス コスト 7-20
 - ポート プライオリティ 7-19
 - ルート スイッチ 7-18
 - タイマー、説明 7-5
 - ディセーブル化 7-18
 - デフォルト設定 7-17
 - 転送遅延時間 7-7
 - マルチキャスト アドレス、影響 7-9
 - 優良 BPDU 7-3
 - ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 7-4
 - 選出 7-4
 - 予期しない動作 7-18
 - ルート ポート、定義 7-3
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-12
 - STP のパス コスト 7-20
 - SW-LCAS 5-4
 - Syslog サーバ C-3
- T
- TCAM
- SDM も参照
 - エントリ 15-2
 - スペース 15-1
 - プロトコル領域 15-1
 - レイヤ 3 スイッチング情報 15-1
- Ternary Content Addressable Memory
- TCAM も参照
- V
- VC4/VC LO 割り当て 22-12
 - VC、インターフェイスの割り当て A-30
- VLAN
- IEEE 802.1Q の設定 8-3
 - STP と IEEE 802.1Q トランク 7-9
 - エージング ダイナミック アドレス 7-10
 - サービスプロバイダー ネットワークのカスタマー番号 9-4
 - システムごとの数 8-2
 - トランク ポート 8-2
 - VLAN 固有サービス 9-8
- VRF Lite
- 概要 13-1
 - 設定 13-2
 - モニタリングと確認 13-7
 - 例 13-3
- VTP レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-12
- vty 3-5
- X
- xconnect コマンド A-30
- あ
- アクセス制御リスト
 - ACL を参照
 - アダプタ ケーブル 3-5
 - アドレス
 - ダイナミック
 - 加速されたエージング 7-10
 - デフォルトのエージング 7-10
 - マルチキャスト、STP アドレス管理 7-9
 - アラーム 5-7
- い
- イーサネット
 - クロッキング 20-12
 - フレーム バッファリング 22-3
 - イーサネットの設定作業 4-5
 - イネーブル EXEC モード 3-16
 - イネーブル モード 3-16
 - イネーブル シークレット パスワード 3-9
 - イネーブル パスワード 3-9
 - インターネット プロトコル マルチキャスト
 - IP マルチキャスト ルーティングを参照
 - インターフェイス コンフィギュレーション モード 3-16
 - インターフェイス パラメータ、設定
 - EtherChannel 10-3, 10-5, 13-2
 - 概要 4-2, 4-4
 - インターフェイス ポート ID 4-3

- え
- エージング タイム、STP 用に加速 7-10, 7-22
 - エラー メッセージ、記録 C-3
 - エリア境界ルータ
 - ABR を参照
- か
- カードの説明 1-2
 - 回線定義 21-9
 - 拡張システム ID、STP 7-4
 - 拡張状態モデル (ESM) 21-7, 22-5
 - 拡張パフォーマンス モニタリング 14-26
 - 確認
 - IP マルチキャストの動作 11-37
 - VLAN の動作 8-6
 - 仮想 LAN
 - VLAN を参照
 - カプセル化
 - EtherChannel の設定 10-8
 - IEEE 802.1Q VLAN の設定 8-3
 - 監査証跡 19-2
 - 管理距離
 - OSPF 11-18
 - ルーティング プロトコルのデフォルト 11-34
 - 管理ポート
 - コンソール ポートも参照
 - 設定 3-9
- き
- ギガビット イーサネット
 - インターフェイスの設定 4-8, 4-9
 - 自動ネゴシエーションの設定 4-8, 4-9
 - 機能リスト 1-3
 - キューイング 22-5
 - 近接ルータ検出 / 回復、EIGRP 11-21
- く
- グローバル コンフィギュレーション モード 3-16
 - クロッキング許容値 20-12
- け
- 経路集約、OSPF 11-17
 - ケーブル、RJ-11/RJ-45 アダプタ 3-5
- こ
- 高信頼性転送プロトコル、EIGRP 11-21
 - コマンド
 - bridge irb 12-4
 - bridge priority 6-3
 - bridge protocol drpri-rstp A-2
 - channel-group 10-4, 10-6
 - clear bridge 6-5
 - clear vlan 8-6
 - clear vlan statistics 6-5
 - debug vlan packet 8-6
 - hostname 3-11
 - interface spr 1 A-4
 - ip multicast-routing 11-37
 - ip pim 11-37
 - ip radius nas-ip-address A-5
 - line vty 3-10
 - microcode fail system-reload A-6
 - network area 11-3
 - pos report A-8
 - router bgp 11-3
 - router eigrp 11-2
 - sdm size 15-3
 - show bridge 6-5
 - show bridge group 6-5
 - show interfaces bvi 12-6
 - show interfaces irb 12-6
 - show interfaces port-channel 10-11
 - show ip mroute 11-37
 - show sdm size 15-3
 - show tech-support C-2
 - show vlan 8-6
 - spr station-id A-28
 - spr wrap A-29
 - spri drpri-id A-25
 - spr-intf-id A-26
 - インターフェイス bvi 12-4
 - 表示 3-18
 - ブリッジ グループ 4-5, 4-7, 4-8, 4-9, 6-3, 18-10
 - ブリッジ プロトコル 6-3, 18-10

- リファレンスの章 A-1
 - コマンドの短縮 3-18
 - コンソールポートのディセーブル化 19-2
 - コンソールポート、接続 3-6
 - コンソールポートへの接続 3-6
 - コンフィギュレーションモード
 - グローバル 3-16
 - コンソール 3-17
- さ**
- サービスプロバイダー ネットワーク
 - IEEE 802.1Q トンネリング 9-2
 - カスタマー VLAN 9-3
 - レイヤ 2 プロトコル 9-12
 - サポート、テクニカル
 - テクニカル サポートを参照
- し**
- システム MTU
 - IEEE 802.1Q トンネリング 9-5
 - 最大 9-5
 - 出力プライオリティ マーキング 14-8
 - 受動インターフェイス OSPF 11-18
 - 自律システム境界ルータ
 - ASBR を参照
- す**
- スイッチ間リンク プロトコル
 - ISL を参照
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイル 3-11
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイルの復元 3-13
 - スタティック ルート、設定 11-33
 - スタブエリア、OSPF 11-15
- せ**
- 接続手順 3-6?3-7
 - 設定
 - BVI 12-4
 - EtherChannel カプセル化 10-8
- IP 11-1
 - IP マルチキャスト 11-36
 - ISL over FEC 10-8
 - VLAN 8-2
 - インターフェイス、概要 4-2
 - 管理ポート 3-9
 - 統合ルーティングとブリッジング
 - IRB を参照
 - ホスト名 3-11
- そ**
- ソース 21-9
 - 属性、RADIUS
 - ベンダー固有 19-21, 19-22
 - ソフトリセット 22-2
 - 疎モード、PIM 11-36
- た**
- 帯域幅コマンドトラフィック クラス 14-13, 18-5
 - ダイナミックアドレス
 - アドレスを参照
 - タグ付きパケット、レイヤ 2 プロトコル 9-12
 - 端末
 - スイッチへの接続 3-6
 - 端末エミュレーション ソフトウェア 3-6
 - ルータ出力の記録 C-3
- て**
- データベースの復元 3-13
 - テクニカル サポート
 - FTP サービス C-3
 - show tech-support コマンド C-2
 - データの収集 C-2
 - データの提供 C-3
 - ルータ出力の記録 C-3
 - 手順、接続 3-6?3-7
 - デフォルト設定
 - EIGRP 11-22
 - OSPF 11-10
 - RADIUS 19-10
 - RIP 11-5
 - STP 7-17

レイヤ2プロトコルトンネリング 9-14
 デフォルトのマルチキャスト QoS 14-24
 電子メール、テクニカル サポート C-3

と

統計情報、OSPF 11-20, 11-34
 統合ルーティングとブリッジング
 IRB を参照
 トラフィック クラス 14-11
 トラフィック ポリシー
 インターフェイス、適用 14-16
 作成 14-12
 トランク ポート 8-2
 ドロップ
 説明 21-9
 トンネリング
 IEEE 802.1Q 9-2
 定義 9-1
 レイヤ2プロトコル 9-12
 トンネル ポート
 IEEE 802.1Q、設定 9-6, 9-15, 9-16
 説明 9-2
 他の機能との非互換性 9-5

に

二重タグ付きパケット
 IEEE 802.1Q トンネリング 9-3
 レイヤ2プロトコルトンネリング 9-13
 入力プライオリティ マーキング 14-9
 認証
 RADIUS
 鍵 19-11
 ログイン 19-13

ね

ネットワーキング プロトコル、IP マルチキャスト ルー
 ティング 11-36
 ネットワーク要素のデフォルト 22-3

は

パスワード 3-9

ふ

ファストイーサネット
 インターフェイスの設定 4-5
 自動ネゴシエーションの設定 4-5
 プライオリティ マルチキャスト QoS 14-23
 ブリッジ
 機能リスト 1-3
 設定 6-4
 モニタリングと確認 6-5
 ブリッジグループ、ルーティング 12-2
 ブリッジプロトコル コマンド 18-10
 フロー制御 22-3
 プロトコル依存型モジュール、EIGRP 11-22

ほ

ボーダー ゲートウェイ プロトコル
 BGP を参照
 ポート チャンネル 10-2
 ポート ID 4-3
 ポート プライオリティ、STP 7-19

ま

マルチキャスト、IP
 IP マルチキャスト ルーティングを参照
 マルチキャスト QoS 14-23
 マルチキャスト プライオリティ キューイング
 14-23

み

密モード、PIM 11-36

め

メッセージの記録 C-3
 メディア アクセス制御アドレス
 MAC アドレスを参照
 メトロ タグ 9-3

も

- モジュラ QoS コマンドライン インターフェイス
 - 設定 14-11
 - 設定、確認 14-17
 - 設定 (例) 14-18
- モニタリング
 - EIGRP 11-27
 - IEEE 802.1Q トンネリング 9-16
 - IP ルート 11-35
 - OSPF 11-20, 11-34
 - トンネリング 9-16
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-16

ろ

- ログイン強化 19-2

ゆ

- ユーザ EXEC モード 3-16
- 優先キューイング 22-5

ら

- ランデブー ポイント 11-36

り

- リモート端末、ルータ出力の記録 C-3
- リンク完全性 22-4

る

- ルータ ID、OSPF 11-20
- ルータ出力の記録 C-3
- ルーティング プロトコルの管理距離 11-34
- ルート計算タイマー、OSPF 11-18

れ

- レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-13
 - 設定 9-13
 - 注意事項 9-14
 - 定義 9-12
 - デフォルト設定 9-14
- レイヤ 2 の機能リスト 1-3
- レイヤ 3 の機能リスト 1-5